

# 藍住西小学校でバリアフリー教室を開催しました

## 日時

令和7年7月4日金曜日

## 参加者

藍住町立藍住西小学校  
4年生3クラス 86名

## ご協力いただいた皆さん

- 社会福祉法人徳島県社会福祉事業団
- 社会福祉法人藍住町社会福祉協議会
- 徳島バス株式会社



当事者の方から実際の生活について  
お話しいただきました！

## ② 視覚障がい疑似・介助体験



目が見えないときに声  
かけをしてもらうと、  
安心できた！

## ① バスの乗り方教室

ぴよんちゃんも参加してくれました！



○×クイズでバスについて  
勉強したよ！



車椅子でバスの乗降を  
体験したよ！

バスの乗り方も  
これで完璧！

## ③ 車椅子疑似・介助体験



車椅子を利用されている人の  
気持ちを考えることが  
大切だよ！



# バスの乗り方教室を開催しました

開催：令和7年7月24日（木）  
14時～15時45分

参加者：  
放課後等デイサービス  
あかりぷらすを利用されている  
小～中校生 20名

協力いただいた団体：  
ことでんバス株式会社

体験内容：

- ①オリエンテーション
- ②バス乗降体験
- ③バスマップでおうちの近くのバス停探し
- ④運転手さんとおはなしタイム



#ことでんバス

バスのルールを沢山  
学べました！



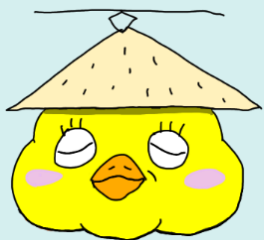
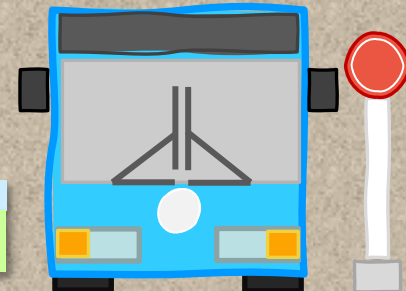
#乗降体験

運転手さんと、  
おはなしできました！

#ICカード



#路線図でバス停探し



ふんふん…  
なるほしびよね！

# 東予港でバリアフリー教室・フェリーの乗り方教室を開催しました



**名称:** 楠河小学校バリアフリー教室・フェリーの乗り方教室 in オレンジフェリー  
**日時:** 令和7年9月12日金曜日 13時40分～15時10分  
**場所:** 東予港 おれんじえひめ船内  
**参加者:** 西条市立楠河小学校4・5年生25名  
**主催:** 国土交通省四国運輸局  
**協力:** 四国開発フェリー株式会社、社会福祉法人西条市社会福祉協議会、CIL星空  
**協賛:** 四国旅客船協会

児童の皆さん  
 は講師の方に  
 たくさん質問  
 されていたび  
 よ～！



車いす利用者の方の講義

**講師:** CIL星空代表 井谷様

「障害の社会モデル」の考え方についてお話いただき、障がいとは社会の側にあり、周りの環境の変化や手助けによって乗り越えられることを学びました。



車いす利用者疑似・介助体験

**講師:** 社会福祉法人西条市社会福祉協議会

車いすの操作方法を教わった後、段差に見立てた障害物や、バリアフリー化された船内のエレベーターや廊下の移動を車いすで介助・自走していただき、車いす利用者の方の移動の難しさや、介助時にどうすれば安心してもらえるかを実感しました。



フェリーの乗り方教室

**講師:** 四国開発フェリー株式会社

ロイヤルやスイートといったまるでホテルのようなグレードの客室や、入り口の広いバリアフリー客室、大浴場などについてもご説明いただきました。また、普段は入ることができないブリッジも特別に見学させていただき、色々な設備に興味津々の様子でした。

## 児童の皆さんからの感想

- ・実際に車いすに乗ってみると、車いす利用者の大変さが分かりました。介助の仕方もとてもわかりやすく説明してくれて知ることができました。
- ・フェリーの運転室のひみつを知れて、楽しかったし、面白かったです。
- ・バリアフリーでは、エレベーターの中でなぜかべに鏡があるのか理由が身だしなみのためだけではないということが分かりました。
- ・船には、こんなにたくさんのバリアフリーがあって、みんなも使いやすいフェリーだなと思いました。

## 実施概要

日時:令和7年9月12日(金) 13:40~15:10

場所:東予港フェリーターミナル・おれんじえひめ船内

主催:四国運輸局

参加者:西条市立楠河小学校4・5年生

協力:四国開発フェリー株式会社／社会福祉法人西条市社会福祉協議会／CIL星空

協賛:四国旅客船協会



四国開発フェリー株式会社ウェブサイト 参照

### 【バリアフリー教室】

高齢者、障がい者等が安心して日常生活や社会生活が出来るようになるためには、施設整備（ハード面）だけではなく、高齢者、障がい者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」が重要な意識の醸成等を目的として、小学生を対象に本教室を開催しました。

### 【意見交換】

バリアフリー教室に協力いただいた事業者や団体の方と意見交換を行いました。

四国開発フェリー株式会社の従業員の方等よりいただいた高齢者、障がい者等への接遇時の疑問、悩み事や社会福祉法人西条市社会福祉協議会やCIL星空の方から本教室等で気付いた点などについて発表いただきました。

## 意見交換

・四国開発フェリー株式会社より、従業員の方等よりいただいた高齢者、障がい者等への接遇時の疑問、悩み事や社内研修等について共有いただきました。

社内研修内容

- 車いすの基本操作についての座学及び実技を実施
- 介助者側の補助方法についての注意事項
- 船内での危険箇所のチェック及び改善
- 障がい当事者の方からの座学、体験談及び事例
- 障がい当事者の方との船内視察
- バリアフリー法及び障害者差別解消法についての座学
- 車いすを利用した船内移動体験

・社会福祉法人西条市社会福祉協議会やCIL星空の方より以下のような意見等をいただきました。

- フェリーの乗船時に実際に経験した困りごと
- 車いすユーザー等の方が一人で利用される際の事業者側のサポート等の対応方法
- 研修等で役立つような資料等の取集方法 など



日時：令和7年9月26日 13時30分～15時30分  
参加者：高松市立亀阜小学校5年生 79名  
協力：全国脊髄損傷者連合会香川県支部  
社会福祉法人高松市社会福祉協議会  
ことでんバス株式会社

## ① 車いす利用者疑似体験

車いすを自分で操作し、街中の段差を再現した障害物を乗り越える体験をしました。体験の後は、講師の先生に車いすでの生活についてお話しいただき、熱心に質問したり、耳を傾けたりしていました。



## ② 視覚障がい者疑似・介助体験

アイマスクを着用した当事者役とサポート役の二人一組となり、校内の廊下を歩く体験をしました。馴染みのある場所でも不安でしたが、段差や坂の手前で声掛けをしてもらうことで安心できました。



## ③ バスの乗り方教室

校内にバスを乗り入れていただき、基本的な乗車体験について学んだほか、バスのバリアフリー設備についても学習しました。バス車両に備えられたいろいろな設備に興味津々でした。



## 児童の皆さんから頂いた感想

- ・車いすの人や視覚しょうがい者の人の大変さが少し分かった。こまっている人がいたら助けたい。
- ・かいじよする人は大変だけどやりがいのある仕事だなあと感じました。
- ・バスの乗り方教室では、バスのマナーがよく分かりました。これからもマナーを守りバスに乗ります！

この教室を通して考えたことの作文もいただいたぴよ！



## 目的

- ◆ 自然災害等が発生した際に、高齢者や障がい者等の車いす利用者の方の避難サポートの知識・技術を身に付けることを目的として、今回、高知空港内事業者職員を対象とした「バリアフリー研修(職員向け)」(車いす避難サポーター養成講座)を開催しました。



## 実施概要

日時: 令和7年12月12日(金) 13:30~15:30	研修内容: ○車いすに関する基礎知識講義 ○避難サポート実技演習 (水平避難、垂直避難サポート体験) ○車いす避難サポーター養成講座 修了式
場所: 高知空港ターミナルビル	
対象: 高知空港内事業者職員	
講師: 徳島文理大学保健福祉学部 理学療法学科教授 柳澤 幸夫氏	

12:30	13:15	13:30	13:45	14:00	14:15	14:30	14:45	15:00	15:15	15:30
講師到着	会場準備・打ち合わせ	開会式・車いすに関する基礎知識講義(40分)	移動(5分)	車いす避難サポート実技演習(65分)	修了式(10分)	会場片付け				

## 車いすに関する基礎知識講義

### 講義概要

13:30~14:10(40分程度)

### トピック

- ・「車いす避難サポーター養成講座」の開設経緯について
- ・開催地の災害予測等について
- ・過去の災害による被害について
- ・「要配慮者」、「避難行動要支援者」について
- ・車いすの基礎的知識・水平避難、垂直避難について
- ・複数人での避難支援時の負荷分析について
- ・避難支援等の補助具について



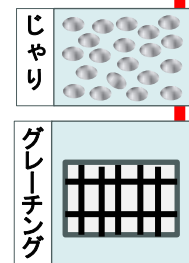
・災害発生時、車いす使用者に対して安全に避難場所まで移動支援を実施するための注意点など、状況に応じた水平避難および垂直避難の支援ポイントについて講義していただきました。

## 避難サポート実技演習

### 水平避難サポート



### コース



スタート

ゴール

### 垂直避難サポート



### 避難支援等の補助具



## 車いす避難サポーター養成講座 修了式

- ◆ 研修に参加した方には、徳島文理大学柳澤教授より修了書とサポーターリングが授与されました。



日時：令和8年1月27日火曜日

参加者：ことでんバス株式会社 乗務員等 11名

場所：ことでんバス株式会社 本社営業所

協力いただいた講師の先生：香川県立視覚支援学校

## 視覚障がい者疑似体験



### ◀運転席から席へ誘導

席を満席にし、バスにお客さんが沢山乗っている時の移動のしづらさを体験しました。また、運転席からの案内の仕方も学びました。

## 当事者講師による講義



出口の状況（縁石や段差）が分からないときに、運転手さんから、降りた場所の状況や降りた先の案内を言ってもらえると、すごく安心できると思います。

## 障害者差別解消法等説明



合理的配慮の提供や不当な差別的取扱いの禁止といった、障害者差別解消法の概要を、事例も交えながら説明いたしました。

とても勉強になったぴよ！

